事例No.	1941
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	千葉県茂原市

事例区分	公営企業

タグ	・駐車場整備事業 ・（行政改革）業務の効率化 ・公共施設活用

事例種類	指定管理

事例内容・タイトル

茂原駅南口公共駐車場への指定管理者制度の導入

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【千葉県茂原市】
茂原駅南口公共駐車場への指定管理者制度の導入

指定管理　**駐車場整備事業**

千葉県茂原市都市建設部都市計画課

● 取組の概要

施設運営の健全化とサービスの向上を図るため、指定管理者制度を導入した。

◆総事業費　なし（利用料金制）

◆背景

- 当駐車場は利用者が減少しており、経営が厳しい中で事業を継続するために、経営の健全化とサービス向上を図る必要があった。
- この課題を解決するため、指定管理者制度の利用料金制を導入することとした。

◆具体的内容

- 豊富な駐車場運営実績がある民間事業者が管理運営を行うことで、安定した歳入の確保（利用料金制での納付金）及び管理運営コストの削減を図った。
- 利便性向上のため、クレジットカード及び交通系ICカード決済を導入した。

◆効果

- 指定管理者が施設を管理運営することで、経費が大幅に削減され、一般会計からの繰入金を削減（▲約9,700千円/年）した。
- 多くの方々にご利用頂く観点から時間貸しを主体とする指定管理者の経営方針によって、利用料金の引き下げが実現した（▲200円/日）。

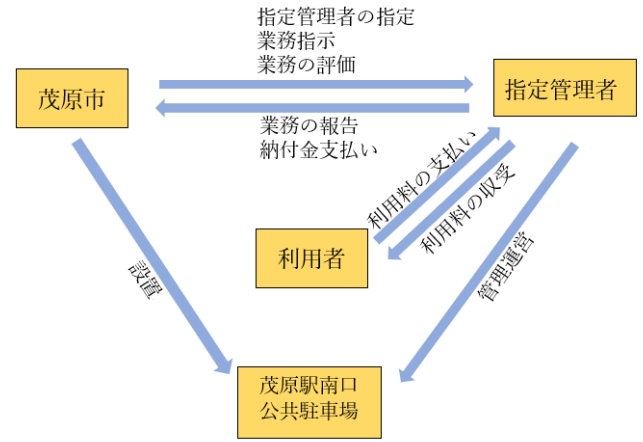
● 取組のポイント

- 事業者が初期投資をしやすいように、指定期間を5年間とした。
- 事業者の自主的な経営努力によるインセンティブ効果が期待できる利用料金制を採用した。
- 安定した歳入を確保するために、納付金の一部を収入の増減にかかわらない固定納付金とすることで、安定した歳入を確保した。
- 利用の実態を見極め、利用者のニーズに対応したサービスを提供するために、指定管理者が時間帯別の在庫記録等を活用し利用料金の見直しに努めた。
- セルフモニタリングやアンケート調査結果をフィードバックし、サービスが向上した。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　87,814人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　99.92km²（令和4年1月1日時点）
- 収容台数　252台（令和3年度決算）

指定管理者制度のイメージ



● 取組のスケジュール

- 平成28年から指定管理者制度の導入の検討を開始した。
- 平成30年4月から指定管理者による管理運用を開始した。

● 今後の展望

- 施設の老朽化に対応するため、計画的に修繕を実施していく必要がある。
- テレワーク等の新たな生活様式が広がっていく中で、利用者ニーズを把握した上で、利用者を維持・増加させていくための方法を検討していく。